

## 対策は万全ですか？ “熱中症”にご注意を！

—— 炎天下の屋外作業には事前対策をお願いします ——

☆ 今年も間もなく暑い夏の時期がやってきます。建設業は屋外での作業が多いた



め、猛暑の下での作業は熱射病、日射病などの『熱中症』の発生が心配されます。

熱中症は梅雨明けをしたばかりのとき、急に気温が上がった場合、湿度が高い場合、体に疲れがたまっている場合、急に激しい運動をした場合などに発症しやすくなります。

熱中症の予防については「建設の安全」（6月号）でも東急建設さんの例が紹介されていますが、次のことに留意し予防対策に万全を期してください。

- 吸湿性・通風性の良い素材でできた熱を吸収しにくい白っぽい服装にする。
- 現場に日除けを設けるとともに通風をよくし、休憩を計画的に取る。
- スポーツドリンク等を準備し、定期的に水分・塩分の補給をする。
- 巡回を行い作業員の体調をチェックしたり、熱中症予防の教育を実施する。
- 熱中症が発生したら、涼しいところで安静にさせ、風を当て、全身を冷やす。
- 症状が軽いときでも早期に病院に連れて行き、治療を受けさせる。